



まちの達人

TATSUJIN

蒲郡SLを守る会
代表 鈴木 覚

博物館に保存されている蒸気機関車(D51201号機)のナンバープレートにちなみ、昭和51年2月1日に「D51をいつまでもきれいなまま保存しよう」と、『蒲郡SLを守る会』を発足しました。

毎年1回の保守、整備、清掃をし、さびによる腐食を防いでいます。この活動は、元蒸気機関車の運転士や鉄道車両整備士などから「よい状態に保存されている」と評価されています。

通年の作業は、スーパージョーを浸した布や噴霧器で、満遍なくふきそうじをし、黒々とした胴体を維持しています。

会員は、19歳の若者から89歳のベテランまで幅広く、世代を越えて話題もさまざまです。

毎年子ども日には「SL写

生大会」、秋には「SL写真展」や「ミニチュア機関車展」を開催し、大勢のファンを楽しませています。

現在、県内には私たちと同様の保存組織が7団体あり、保存上の問題点や整備方法などを話し合っています。平成14年には蒲郡市で第1回の「愛知SLサミット」が開催され、毎年会場を持ち回り、有意義な交流が行われています。

発足以来、「客車オハフ」や「車止」「ダルマ式転換機」、鉄道高架の際に譲渡された「踏切警報機」などを設置、展示設備の充実を図っています。

今後、SLの保存はもちろんのこと、市民に愛され続ける文化遺産を先輩から受け継ぎ、後世に残していきたいと思えます。



図書館 ☎69・3706

ちょっとだけ思いやりを！

その2

図書館を気持ちよく利用していただくために、ほんの少しの心づかいをお願いします。

☆読みたい本が貸出中で、なかなか借りられなかったことはありませんか。

◆次の利用者のために、返却期限をお守りください。

☆携帯電話の着信音や、大きな声の会話が不快だと思われることはありませんか。

◆館内では携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定し、通話は控えてください。ヒソヒソ話しも気になるものです。静かに利用してください。



「Happy・リタイアメント」
浅田 次郎 / 著
幻冬舎

突然再就職先として斡旋された天下り組織の体質に今イチ馴染めない樋口と大友は、教育係となつた秘書兼庶務係の立花葵から、ある日秘密のミッションを言い渡される。

【子ども向け】



「ぷるん ぷるん おかわ」
とよた かずひこ / 作
アリス館

「ぷるん、ぷるん、ぷるん〜ん！」りんごさんも、くるまさんも、あかちゃんも、かおをきれいにふいて、とつてもいいおかわ。でも、ねこさんは「いやだ〜」と逃げちゃった！めんこいあかちゃんのための、めんこい絵本。